

津波や水害の水を検知して遮断する  
燃料配管用の遮断弁

新開発

浸 感 弁

協成・東電設計機 共同開発

特徴

- バルブ自体が水圧を検知し作動する自力式遮断弁。
- 遠隔遮断弁での「閉ボタンを押してから避難」が不要。

電気不要!  
迅速な避難が可能!!

メンテナンス・レジリエンス2026

会期：2026.7.15(水)～7.17(金) 会場：東京ビッグサイト 東展示棟

プラントメンテナンスショー  
ブース番号 1-U07

株式会社 協成

協成：https://www.kyosei.co.jp/

「水中診断技術」  
～水を抜かず診断し、インフラ維持管理の高度化へ～

特長

- 水中・湿潤環境でも測定が可能
- 非破壊・高速・面的な探査

■水中鉄筋探査(永久磁石法)

■弾性波による水中強度推定

大阪大学 × VERTEX

富山県立大学 × VERTEX

他にも、ベルテクスでは ①調査・診断 ②試験・分析 ③補修・補強 ④記録・点検 をワンストップで対応!

本件に関するお問い合わせ

VERTEX ベルテクス株式会社  
TEL:03-3556-0464 E-mail:sales-support@vertex-grp.co.jp

高精度測定のプロフェッショナルモデル

WÖHLER A 550 INDUSTRIAL

排気ガス分析計

CO<sub>2</sub> H<sub>2</sub> NO<sub>2</sub> SO<sub>2</sub> H<sub>2</sub>S NO C<sub>2</sub>H<sub>4</sub>

Wöhler A 550 INDUSTRIAL 排気ガス分析計を最大3つのセンサーで構成する

用途に応じてセンサーを選択

Wöhler Japan K.K.  
〒390-0874 長野県松本市大町3丁目3番9号  
ウーラジャパン株式会社

050-3110-2685  
050-3110-2616  
info@woehler.co.jp

Made in Germany

salta® Zone 0・水素ガス対応

本質安全 防爆構造

2つの無線通信機能を搭載

LoRa 約200～300mの長距離無線通信対応

Bluetooth®5.1 約20～50mの無線通信対応

既設のアナログ指針計器をIoT化

既設機械式計器にセンサを取り付けて、指針値の遠隔読み取りが可能です。小型サイズながらLoRa/Bluetooth®5.1無線通信機能を搭載し、遠距離通信に対応します。

メンテナンス・レジリエンスTOKYO 2026 (第52回 プラントメンテナンスショー)

会期：2026/7/15(水)～17(金) 会場：東京ビッグサイト 東展示棟 1～3ホール

ブースNo. 1-H27

防爆エリアの検針業務を遠隔監視

株式会社 木幡計器製作所

〒551-0021 大阪市大正区南恩加島5-8-6 TEL:06-6552-0545 FAX:06-6551-1588

URL: https://kobata.co.jp/ Mail: salta@kobata.co.jp

メンテナンス・レジリエンス

東京ビッグサイト

あす開幕

メンテナンス・レジリエンスはインフラや生産設備の維持管理・保全、長寿命化、デジタル変革(DX)、防災・減災に関する技術・製品が集まる展示会。全11の専門展示会で構成され、社会インフラやプラントの持続的な維持・管理を支える技術が発信されている。出展者は392社、来場者は3万6000人を見込んでいる。

インフラ検査・維持管理・更新展

道路、橋梁、トンネル、上下水道などインフラの寿命は、おおむね50年といわれている。日本のインフラは多くが高度経済成長期に整備され、それらが一斉に更新時期を迎えている。こうしたインフラの点検・補修の需要が増える一方、熟練技術者の高齢化や担い手不足により、慢性的に技術者が不足している。また更新には多額の費用がかかる上、更新時期も集中しており、地方自治体を中心に予算のインフラやプラントの維持・管理を支える技術が発信される(2025年の会場)

確保が課題になっている。そのため、インフラは従来の事後保全から予防保全への転換が進んでいる。定期点検で劣化を早期に把握し、重大な損傷や事故が起る前に補修する維持管理手法である。予防保全の手法として、非破壊検査、設備診断、振動計測、IoT(モノのインターネット)やAI(人工知能)を活用した状態監視、予知保全、点検ロボットなどが挙げられる。「インフラ検査・維持管理・更新展」では、これら予防保全に関する技術のほか、補修・補強技術、更新・プラントの保守管理やスマート保安、省エネルギー・環境負荷低減、作業効率化、設備・インフラの維持管理に関する製品・技術が集結する。

主な展示物として、設備管理システムや設備診断ソリューション、非破壊検査機器・技術、振動計測システム、各種計測機器、点検・保守メンテナンスレジリエンスには392の出展者が集まる(2025年の会場)

また、会期中は多彩なセミナーが用意されている。専門セミナーでは、日刊工業新聞社が企画協力したセミナーが行われる。15日12時半からは「高速道路管理の高度化に向けた取り組み」moving visionが描く次世代高速道路の姿」と題し、東日本高速道路管理事業本社の板倉義尚・ITS推進課長が講演する。17日14時からライフメンテナンスホールディングスの山本融社長が「インフラ老朽化と人手不足にどう向き合うか」をテーマに登壇する。

インフラ検査・維持管理・更新展

ベルテクス

ベルテクスはインフラの維持管理を支える先進的な水中診断技術の開発に取り組んでいる。大阪大学産業科学研究所の千葉大地教授と共同で、水中においてコンクリート内部の鉄筋のかぶり、径、ピッチを高精度にスキャンできる技術開発を進めている。

富山県立大学の内田慎哉准教授との共同研究では、水中でコンクリート強度を把握できる技術開発に着手している。これらの技術により、暮らしや産業を支える水利施設の点検効率向上と維持管理コストの削減を図り、老朽化する社会インフラの長寿命化と安全・安心な社会づくりに貢献していく。

ウーラジャパン

ウーラジャパンは昨年11月に発売した配管カメラシステム「VIS750HD」の紹介や、排ガス分析計「A550インダストリアル」を初披露する。VIS750HDはフルデジタル映像で下水道管内部の亀裂や腐食などの検査ができる。7インチタッチモニターはオートフォーカス機能を搭載。ケーブル長は最大60mで、直径40mmのカメラヘッドはモニター部のジョイントタイプで、上下180度、左右360度に回転操作できる。A550インダストリアルは水素など最大5種のガス分析が可能で、酸素と二酸化炭素のセンサーは標準で搭載している。一酸化炭素の測定範囲は最大10万ppmを実現している。

協成

配管機材メーカーの協成は、長寿命かつ高耐食性の「硬質塩化ビニル被覆鋼管」および津波・水害対策製品「浸感弁」をユーザーに提案する。硬質塩化ビニル被覆鋼管は多様な被覆カラーを展示・紹介する。配管識別用、燃料配管用のほか、トンネル、工場、集水井など、さまざまな現場の配管ニーズに対応。配管を錆や腐食から守り、長寿命化に貢献する。浸感弁は津波や洪水などによる水圧を検知し弁を自動閉止する。危険物貯蔵タンクの元弁の直近に組み込むことでタンク内の危険物の流出を防止。火災や環境破壊などの二次災害から守るとともに、作業者の安全確保といった課題の解決にも寄与する。

木幡計器製作所

創業17年の老舗圧力計メーカーである木幡計器製作所は、既存のアナログ計器に後付けできるIoTセンサーユニット「Salta(サルタ)」を開発・製造・販売している。近距離無線通信規格(Bluetooth)などの通信機能を利用して、計器の針の動きをデジタル化することで、点検作業の効率化と安全性の向上を実現する。人手不足が課題となる製造業の現場において、DX化と省人化を両立する手段として注目され、すでに大手自動車化学、鉄鋼メーカーでも多く採用されている。展示会では、関連製品と幅広い利用例を紹介する。

# 「今日からモノ知りシリーズ」より 土木関連の好評書籍を一挙紹介!

トコトンやさしい  
橋梁工学の本

依田照彦 著

1980円(税込)

調査・計画・設計・施工・維持管理・補修と補強。これが橋梁工学!

知りたいことがよくわかる

トコトンやさしい  
土木施工の本

溝淵利明 著

1980円(税込)

安全性・コスト・工期・構造形式・使用材料・環境条件などなど。これが土木施工!

知りたいことがよくわかる

トコトンやさしい  
土木技術の本

溝淵利明 著

1650円(税込)

知りたいことがよくわかる

トコトンやさしい  
地盤工学の本

安田進 著

1650円(税込)

知りたいことがよくわかる

FAX申込書

FAX: 03-5644-7400

お申し込みの際、複写(コピー)されたものをFAXされますようお願いいたします。

※購入総額が税抜5,000円未満の場合、送料600円(税込)を頂戴します。5,000円以上の場合は送料無料で。

※代引き支払いの場合は、書籍の受取の際に代金をお支払いください。

|                |                 |    |
|----------------|-----------------|----|
| 〒              |                 |    |
| ご住所            |                 |    |
| TEL            |                 |    |
| FAX            |                 |    |
| 御社名            |                 |    |
| 部署名            |                 |    |
| お名前            |                 |    |
| お支払い方法         | どちらかに○をお付けください。 |    |
|                | 振込              | 代引 |
| ご注文の書名         | 冊数              | 金額 |
| トコトンやさしい橋梁工学の本 |                 |    |
| トコトンやさしい土木施工の本 |                 |    |
| トコトンやさしい土木技術の本 |                 |    |
| トコトンやさしい地盤工学の本 |                 |    |
| 合計             |                 |    |